

—第99回住まいとまちづくり講座—

マンションの対震ドア

8月27日(水) 18時30分～20時30分

板橋区立グリーンホール 1階101会議室 参加費 1000円

(板橋区栄町 36-1 TEL03-3579-2221)

東武東上線「大山」下車5分 都営三田線「板橋区役所前」下車7分

9月1日の防災の日を前にして、災害が話題になっています。

私たちの住んでいる東京でも、直下型や東海、東南海地震による被害想定が出され、大変規模の災害が考えられます。地震の起こる確率は、この先30年の間に75%などの数字が出されています。このような数字だけで踊らされるのはいやですが、備えておく必要はあります。とりわけマンションや団地では個人で備えることと自治会・管理組合で備えなければならない両方のことがあります。

事務所では「マンションの防災マニュアル」という本も執筆しましたし、講座や報告会は100回を超え3000人の人たちにお話を聞いていただいています。

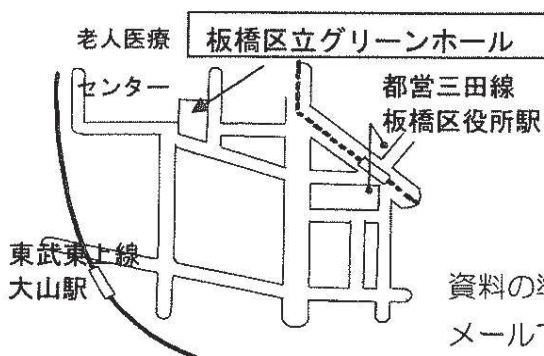
建物として当然耐震診断を行ない、必要な耐震補強を行なうということが必要ですが、全体の理解度や費用の準備から考えるとそんなにすぐには進みません。

それでもやっておくべきことのひとつとして、地震時の混乱を少しでも減らす対策として「対震ドア」が有効だと考えられます。すでに当事務所でも設置例があります。二重ドアというタイプもあります。実物を見ながら対震ドアの種類、効果、費用などを伺います。

お話 「対震ドア」について

東海ドア株式会社

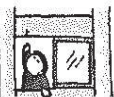
「マンションの防災ワンポイント」住まいとまちづくりコープ



住まいとまちづくりコープ

千代崎一夫/山下千佳

〒174-0072 板橋区南常盤台1-38-11-1階
TEL 5986-1630 FAX 5986-1629
e-mail sumaimachi@sumaimachi.net



資料の準備の関係がありますので、お申込をお願いします。

メールでお申し込みの方は、件名に「第99回講座」とお書き下さい。

<申込用紙> お名前 _____

住所(〒 _____) _____

電話 _____ FAX _____

メール _____

